

キャラクター名
碧鳥 かない

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス オルクス	ワークス	レネゲイドビーイングB	カヴァー	学生
オプション		年齢	???	性別	女性
覚醒	探求	衝動	恐怖	初期侵食率	36%
出自	旧き記憶	経験	永劫の別れ	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	23
肉体	1	0	0			1	行動値	9
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	9
精神	1	0	0			1	戦闘移動	14
社会	3	0	0			3	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	4		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
創・神・繚・乱	射撃	4r+4	8	20		+17 ハンド+オパロ+コンセ+オリジン+砂の加護+ペネトレイト
錬・金・令・嬢	射撃	4r+4	8	10		+14 ハンド+コンセ+オリジン+砂の加護+ペネトレイト
新・生・広・葉	射撃	4r+4	8	10		+11 ハンド+コンセ+オリジン+ペネトレイト

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品 (絵本)	
コネ:情報収集チーム	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
錬金術師《アルケミスト》	P	N		
クラウス	P 友情(表)	N 憤懣		
星詩論	P 慈愛(表)	N 憐憫		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
一之目次 (コンセントレイト:モルフェウス)	2	1	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: 組み合わせた判定のクリティカル値を-LVする (下限値7)								
擬人製本 (ヒューマンズナイパー)	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果: あなたが行う衝動判定のダイスを[+LV]個する。このエフェクトは侵食値によるLVの影響を受けない。このエフェクトを取得した場合あなたの基本侵食値を+5する。								
起源文献 (オリジン:プラント)	5	2	マイナー	至近	自身	-	RB	
効果: そのシーンの間、あなたが行う【感覚】を使用した判定の達成値を[+LVx2]する。								
世界万葉 (ハンドレッドガンズ)	1	3+2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 射撃戦用の武器を作成する。I P142								
神叙事詩 (オーバーロード)	1	3	オート	至近	自身	自動	80%	
効果: 攻撃の命中判定前に使用する。この攻撃に使用する武器ひとつの攻撃力を2倍にする。これを使用したメインプロセスに対象の武器は破壊される。								
千夜一夜 (砂の加護)	3	3	オート	視界	単体	-	-	
効果: 対象が判定を行う直前に使用できる。その判定のダイスを[+LV]個する。このエフェクトは1ラウンドに1回発動できる。								
新約福音 (ペネトレイト)	1	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃では相手の装甲を無視する。ただし判定のダイスを-1する。								
妖精童話 (妖精の手)	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 対象がダイスを振った直後に発動できる。対象の判定のダイス1つを10に変更する。このエフェクトは1回の判定につき1回まで発動でき、1シナリオにLV回使用できる。								
(完全なる世界)	2	6	メジャー	-	-	対決	100%	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃判定に[]								
万解錬金 (万能器具)	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 大気やその場にある物で日用品を作り出す。								
未灰手稿 (文書偽造)	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 書類や紙幣などを完璧に再現する。								
効果:								
効果:								

元々は広葉樹だったが本になってからレネゲイド化した。
生まれてからは森と共に暮らし、生きていた何も知らない少女、ある日森に迷い込んだ絵本作家の青年、「クラウス」。
彼との出会いによって少女は人間の事を知り、またクラウスとも仲を深めていた。

時は過ぎて……
クラウスは最高の出来だって、喜んでいた絵本を置いてぼったりと森に来なくなった、いつまで待っても、いつまで待っても。
桃、緑、紅、白。
思い返せば最後に見たクラウスの姿はよぼよぼのお爺ちゃん、クラウスの話で聞いた事がある、人間には寿命があっていつかはみんな死んじゃうって。
きっとそれが絵本の意味、お別れ…したかった、いつかさよならでも…ちゃんと言いたかった…
クラウスは一方向的だわ、私の返事、聞きもしないで…

だったらこんな突き返してあげる、そしたらまた さようなら。覚悟してよね、クラウス。

【備考】
・ かないの苗字は絵本「Waldprinzessin und blauer Vogel」から取ったもの
・ クラウスは日本人女性と結婚していたらしく、日本にも来ていた。
・ 現在はクラウスの後を追って日本のUGNで学生のフリをしている。